

日達れんげ きりえ展

令和4年12月10日(土) |

令和5年3月21日(火・祝)

12月29日～1月3日休館



八ヶ岳山

麓の暮らしから

森の中で

主催：八ヶ岳美術館 原村 原村教育委員会 協賛：スワテック建設株式会社 諏訪信用金庫 たてしな自由農園

開館時間 9:00～17:00 (最終入館16:30)

入館料 一般高校生以上510円(460円) 小中学生250円(200円) ※()内は20名以上の団体料金
諏訪6市町村の小中学生は図書利用カード、学生証などの提示により無料

八ヶ岳美術館 原村歴史民俗資料館

〒391-0115 長野県諏訪郡原村 17217-1611 TEL&FAX:0266-74-2701 <https://yatsubi.com> E-mail: info@yatsubi.com

日達れんげ きりえ展

令和4年12月10日 開～令和5年3月21日 閉 12月29日～1月3日 休館

八ヶ岳山麓のから



Miyako Garden



里の秋



こて絵 うさぎと柿



こて絵 鳥

原村在住のきりえ作家 日達れんげは、八ヶ岳山麓の暮らしの中で出会う折々の美しさや喜びを、表情豊かなきりえと温かな筆致のエッセイで表現してきました。取り入れるテーマは多岐にわたり、散歩中に見かけた小さな花や庭先の吊るし柿などの何気ない風景から、雄大な山々の自然、勇壮な御柱祭などの情景を日達れんげならではの視点で丁寧に切り取ります。そこには日々の暮らしに幸せを感じつつ、周囲への感謝の気持ちがこめられています。作者の人柄が表れる作品は自然と人々の心を惹きつけます。

本展では、土蔵の鏝絵や瀟洒なペンションのハーブ園など原村に関わるモチーフの新作と未発表作を中心にご紹介いたします。

Event 講師：日達れんげによる きりえワークショップ

うさぎのカードをつくろう

型紙にそってきりえのパーツを切って貼りつけたクリスマスカードや年賀状をつくります

12/17 土

・参加費 800 円
(入館料別途)

13:30～15:30

・定員 4 名 ※要予約

きりえプリントで オリジナルアイテムをつくろう

きりえの柄やイラストをアイロンプリントしてランチョンマットや布バッグをつくります

2/23 木

・参加費 1000 円
(入館料別途)

13:30～15:30

・定員 4 名 ※要予約

春のお花のカードをつくろう

きりえを使いステンシルで模様をつけたカードをつくります

3/18 土

・参加費 800 円
(入館料別途)

13:30～15:30

・定員 4 名 ※要予約



御柱祭(部分)

日達れんげ

1963年長野県岡谷市生まれ、原村在住。

1982年にきりえと出会い、八ヶ岳山麓の暮らしの中で出会う折々の美しさや喜びを、細やかなきりえと温かな筆致のエッセイで表現。

1999年NHKテレビ「おしゃれ工房」に出演。2000年からきりえ工房「れんげ草」を主宰。南信日日新聞・長野日報など新聞連載でも活躍し、2014年から岡谷市民新聞紙上に連載中の『八ヶ岳だより』は、2014年に出版され今年でシリーズ3冊目を迎える。

八ヶ岳美術館 原村歴史民俗資料館

八ヶ岳美術館の建物は、文化勲章受章者・村野藤吾の設計によるもので、日本建築家協会25年賞を受賞、UAEの日本建築展でも紹介されました。曲線を多用したドーム型で天井はレースカーテンの絞り吊りになっています。落ち着いたやわらかな明かりのなかで、作品をゆったりとご覧いただけます。

○常設展

美術作品：清水多嘉示（彫刻・絵画）、津金雀仙（書）

考古学資料：国指定阿久遺跡をはじめ、村内の遺跡から出土した縄文土器・石器を展示



<交通案内>

■中央自動車道

諏訪南インターから7km

小淵沢インターから14km

■電車・バス（茅野駅／富士見駅から）

バスの運行は季節や曜日によって

変動します。詳しくはお問い合わせ下さい。